

テーマ「イルカ事件を振り返って」

高知桂浜で私達4人はイルカを見た。正確に言えば、イルカと勘違いしたものを見た。私達がイルカと見たものが、モーターボートと分かるまでの数分間、私達はイルカに出会えたことを子供のように喜び、こんなに長くイルカが泳ぐのを見せてくれることに心から感謝した。とてもファンタジーな時間を過ごすことができた。

結末は、数分後、望遠鏡で明らかになった。正直、ちょっとがっかりして、そして、その後、「イルカ！イルカ！」と相当盛り上がったことに対して4人で大爆笑になった。

私は、これはこれでいいと思った。数分間でも神様に感謝したいくらい喜べたこと、そして勘違いさえ、後に爆笑のネタになりさらに楽しめたこと。こんな素敵なことがあるだろうか。グリコのキャラメル宣伝ではないが、二度おいしいとはこのことだと感じた。

同じことを「な～んだ喜んで損をした・・・勘違いして恥ずかしい」と思う人がいるかもしれないが、私達4人はそのハプニングを心から喜び、その後2日間、その話題で何度も楽しませてもらった。

幸福とは幸福と感じる心が作り出す。そして仲間がいればその幸福は何倍にも膨らむ。そのことを実感したイルカ騒動であった。